

3-11. GBAS(地上衛星航法補強システム)



区分	領域	地上支援機材
	テーマ	航空機運航の効率化、脱炭素化、騒音対策

製品概要

- GPS技術を利用した航空機の進入着陸を支援する着陸誘導システム

特徴

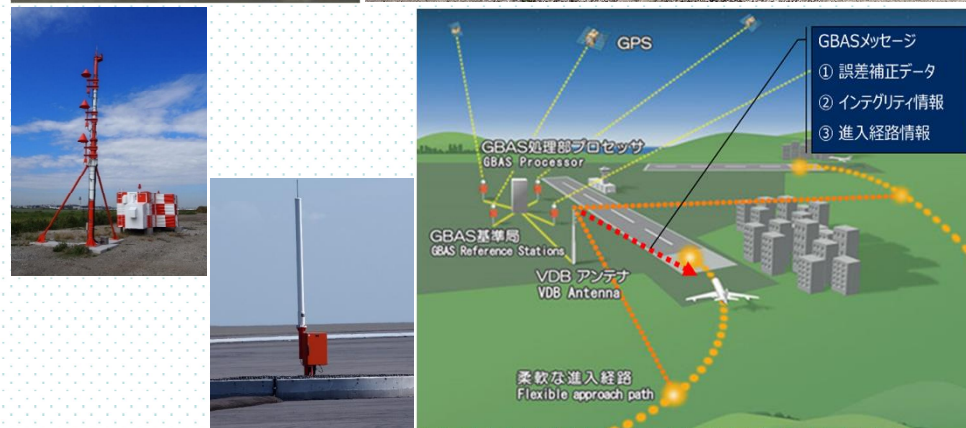
- 国際標準ICAO SARPs準拠
- IFM (Ionospheric Field Monitor) の導入により低磁気緯度環境下でのGBASを実現
- GBASの導入によるメリット
 - ・導入/運用コストの低減
(一式で複数・双方向の進入経路に対応可能)
 - ・柔軟な進入・着陸方式を設定可能

適用場所

- 空港制限区域内、空港近郊

導入実績

- 国内：国土交通省航空局様向け 羽田空港
- 海外：スワンナプーム国際空港 (実証実験中)



連絡先

日本電気株式会社
 国土交通ソリューション統括部 越野 恵里加
 TEL: +81-3-3798-6683
 E-mail: e-koshino@nec.com
 URL: <https://jpn.nec.com>